

平成 28 年 5 月 20 日

青森市政記者会 様

青森市教育委員会事務局  
文化スポーツ振興課長

棟方志功サミット in 青森 への取材依頼について

棟方志功ゆかりの 5 つの自治体の長が青森市に集い、棟方志功の魅力と未来を語る「棟方志功サミット in 青森」を下記のとおり開催しますので、取材をお願いします。

記

- |       |  |
|-------|--|
| 1 日 時 | 平成 28 年 5 月 29 日（日） 9：30～11：45                     |
| 2 会 場 | 青森県立美術館 シアター<br>※入場無料（事前申込み不要）                     |
| 3 内 容 | ・ 基調講演<br>・ パネルディスカッション<br>・ 共同宣言<br>※詳細は別紙チラシのとおり |

問合せ先

青森市教育委員会事務局文化スポーツ振興課  
担当：主査 木村、副参事 田村  
電話：017 - 761-4509



棟方志功ゆかりの5つの地の首長が集い、棟方志功の魅力と未来を語る

# 棟方志功サミット in 青森

- AOMORI
- NAKANO
- KURASHIKI
- NANTO
- SUGINAMI

開催日時：平成28年**5月29日(日)** 9:30~11:45

会場：**青森県立美術館シアター**

〒038-0021 青森県青森市安田字近野185 TEL 017-783-3000

### プログラム

■開場・受付開始	9:00~ 9:30
■開会	9:30~ 9:40
■基調講演	9:40~10:10
■パネルディスカッション	10:20~11:20
■共同宣言	11:30~11:45


### 参加自治体

- 青森** ~誕生の地~
- 中野** ~飛躍の地~
- 倉敷** ~信頼の地~
- 南砺** ~成熟の地~
- 杉並** ~大成の地~

### 基調講演

文化・芸術・資源と  
まちづくり

講師/大原美術館  
理事長 大原謙一郎氏

主催 青森市・青森市教育委員会  
 協力 青森県立美術館 棟方志功記念館 青森市文化スポーツ振興公社  
 後援 青森県 / 青森県教育委員会 / 東奥日報社 / 陸奥新報社 / デーリー東北新聞社 / 河北新報社 / 朝日新聞青森総局 /  
 毎日新聞青森支局 / 読売新聞青森支局 / 産経新聞青森支局 / NHK青森放送局 / 青森放送 / 青森テレビ /  
 青森朝日放送 / 青森ケーブルテレビ / エフエム青森  
 助成  平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

**入場無料**  
**先着100名様**  
 (事前申込み不要)

# 棟方志功サミット in 青森

日本を代表する芸術家、棟方志功。

彼は半世紀に及ぶ創作活動の中で、日本の様々な場所に足跡を残しました。

そのゆかりの地の首長が集い、棟方志功の魅力から文化芸術資源を活用した

観光振興や、まちづくりの未来について広く意見を交わします。

<b>青森</b> ～誕生の地～	<b>中野</b> ～飛躍の地～	<b>倉敷</b> ～信頼の地～	<b>南砺</b> ～成熟の地～	<b>杉並</b> ～大成の地～
<p>刃物鍛冶屋の三男として生まれ、毎日絵を描いて幼少期を過ごします。22歳に画家を目指し上京するまで過ごした棟方志功のふるさと。晩年は夏のねぶた祭時期には帰郷し、大好きな祭りを楽しみました。</p>	<p>画家を目指し上京した棟方志功が、創作の拠点として居を構えたのが中野でした。意欲的に創作に励み「大和し美し」や「二菩薩釈迦十大弟子」といった代表作が中野で生まれます。</p>	<p>無名時代から棟方志功の才能を認め、良き理解者として最大の支援者であった実業家の大原總一郎氏。倉敷にある大原美術館には生涯にわたり交流のあった2人の信頼の証として、多くの作品が残っています。</p>	<p>戦争疎開で約7年間滞在した南砺時代は、浄土真宗の僧侶や内外の文化人との交流から表現の幅を広げた時期でした。「鐘溪頌」や光徳寺の襖絵「華嚴松」をはじめとする多くの作品を残しました。</p>	<p>疎開先の南砺から杉並に転居後、ベネツィア・ビエンナーレ展国際版画大賞などの数々の国際的な大賞を受賞するなど活躍し、世に「世界のムナカタ」を知らしめました。自宅にて永眠。</p>

## 基調講演

## 文化・芸術・資源とまちづくり

講師 大原美術館 理事長 大原謙一郎氏

大原美術館：棟方志功の最大の支援者であった実業家の大原總一郎氏が理事長を勤めた美術館。館内には棟方志功板画室があり、2人の交流を伺い知ることができる。大原總一郎氏は今回の講師である大原謙一郎氏の父にあたる。



### 講師プロフィール

1940年神戸市生まれ。63年、東京大経済学部卒業。68年、エール大学院経済学部博士課程単位取得退学。その後、倉敷レイヨン(現株クラシ)に入社。82年、副社長。90年、(株)中国銀行に移り、98年まで同行副頭取。岡山経済同友会代表幹事、岡山県教育委員会教育委員、倉敷商工会議所会頭、岡山県文化連盟会長、等歴任。91年より大原美術館理事長。倉敷芸術科学大学客員教授、若竹の園理事長、大原記念倉敷中央医療機構理事長、等兼ねる。著書に「倉敷からはこう見えるー世界と文化と地方についてー」など。

## パネルディスカッション

### 各自治体における文化芸術資源としての「棟方志功」のまちづくりへの活用事例について

パネリスト：大原美術館 理事長 大原謙一郎氏

東京都中野区長・岡山県倉敷市長・富山県南砺市長・東京都杉並区長・青森県青森市長

## 青森県立美術館交通のご案内

- JR新青森駅から車で10分
- JR青森駅から車で20分
- 青森空港から車で20分
- 東北縦貫自動車道青森1.Cから車で5分  
(八戸方面から)青森自動車道青森中央1.Cから車で10分
- 青森市営バス青森駅前6番バス停から三内丸山遺跡行き「県立美術館前」下車(所要時間約30分)
- ルートバスねぶたん号JR新青森駅東口バス停から「県立美術館前」下車(所要時間11分)

